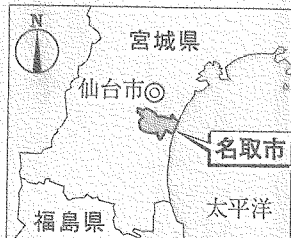


被災者 いま



森清さん(57) 名取市手倉田・農業

海岸林再生に努める

震災で失われた海岸林の再生に仲間と共に取り組んでいます。あの日、松の海岸林を越えてくる真つ黒い波を目撃しました。

名取市下増田北釜地区にあつた自宅は津波で流されましたが、命が助かったのは海岸林のおかげでもあると思います。

森清さん(57) 名取市手倉田・農業
震災で失われた海岸林の再生に仲間と共に取り組んでいます。あの日、松の海岸林を越えてくる真つ黒い波を目撃しました。内陸部に畑を借り、コマツナなどを栽培しました。出荷できたときは、で、この間、クロマツの種とコマツナを栽培していましたが、本当にうれしかったです。をまきました。自分たちのためというよりも、後世に農業にも海岸林は必要で、緑豊かな海岸を伝えたいと、海からの風と塩を防ぐの思いで取り組んでいます。役割があります。再生アロす。塩分濃度はまだ高めですが、とにかくやってみようと思います。



大友英雄さん(63) 名取市杉ヶ袋・農業

コマツナ栽培再開へ

震災から2カ月間、避難所暮らしでしたが、居ても立つてもいられなくなり昨年5月に農業を再開しました。

あの日、同居していた小ヘドロや土砂が入り全壊、業場の2階で妻と2人暮らし。学生の子3人を連れて自宅解体しました。孫たちは津波を怖がり、内陸部のアパに逃げ込み、波を怖がり、内陸部のアパに移りました。今は作約60坪の畑を使い、仲間

大友英雄さん(63) 名取市杉ヶ袋・農業
震災から2カ月間、避難所暮らしでしたが、居ても立つてもいられなくなり昨年5月に農業を再開しました。あの日、同居していた小ヘドロや土砂が入り全壊、業場の2階で妻と2人暮らし。学生の子3人を連れて自宅解体しました。孫たちは津波を怖がり、内陸部のアパに逃げ込み、波を怖がり、内陸部のアパに移りました。今は作約60坪の畑を使い、仲間